



# 金澤北ロータリクラブ



## 寿長生の里・住友活機園の親睦家族旅行を終えて

小川克己 会員

5月17日(土)、親睦家族旅行にはまさにうってつけの清々しい五月晴れの中、小間井会長・中田親睦委員長をはじめ会員・ご夫人一行24名が早々と集合、予定より10分早く7時50分に旅行プラン作成でお世話になった杉原会員の見送りを受け金沢駅西口からバスで出発。

西インターから北陸道へ入る前からバスの後方のサロン席では酒盛りが始まり、ガイドさんの話もそちのけで「みなさんの反応がなかなか…」との愚痴にもめげずバスは走り続けるのでした。

後方サロン組がひとしきり飲んだあとの最初の休憩後、さすがベテランガイド、血液型による性格診断で車内は大いに盛り上がり、そうこうする内に一番目の目的地である寿長生の郷に到着。

寿長生(すない)の郷……叶匠寿庵が滋賀県大津市の6万坪余りの、日本の原風景の面影がある丘陵地に農園、庭園、食事処等を展開する施設。叶匠寿庵の和菓子は全てこの自然の中から生まれるとのこと。因みに「寿長生」とは井戸のつるべ(桶)を引き上げる縄のことで、郷を訪れることにより活力を汲み上げて欲しいという思いから名付けた由。

到着後、食事処で「美山つづら弁当」を美味しくいただいた後、小1時間程案内人に付いて庭園や山林を散策、いろいろな季節の草花を観察。春の花が終わりかけ夏の花にも若干早いという狭間の中で珍しい草花もたくさんあり、中村芳明会員は写真をパ

チリパチリ、その博識振りには脱帽でした。庭内散策の後、お茶処にて水羊羹とお抹茶となり、無作法な小生としてはお隣の勝田会員の所作を真似しつつ冷や汗をかきながらも、それは美味しくいただきました。

売店で水羊羹や他のお菓子をお土産にと皆さん思い思いに買い求め、午後1時半には寿長生の郷を後にし、2番目の目的地である住友活機園に向け出発、約20分で京阪石山寺駅に到着。

そこからバスが通れないほどの細い道を5分程度歩いた住友活機園の門前で、同園の大槻女史がお出迎え。全員が門に入ったところで門をかけ、そこからだらだらとした上り坂を5分ほど登ったところで、広い芝の庭と洋館・和館が並立した記念館が出現。

住友活機園(伊庭貞剛記念館)……明治37年、伊庭貞剛翁が自らの隠棲の居として、大津市石山寺に近く、琵琶湖を望む小高い丘の上に建築した。格調高い洋館と重厚かつ巧微な和館が併立していることを特徴とし、各種施設や、「一体となって景観をなす」と認められた敷地および庭園が一括して平成14年重要文化財に指定。現在は住友グループが維持管理し、貞剛翁を顕彰する記念館として整備し、住友グループ各社の社員が高潔な翁の精神を学ぶ場としても利用。「活機」とは、翁自身が名づけたもので、禅宗の思想で「俗世を離れながらも人情の機微に通じる」という意味を持つ由。

伊庭貞剛……高潔な事業家として知られる近代住友の基礎を築いた第二代総理事。「事業の進歩発展に最も害をするものは、青年の過失ではなくて、老人の跋扈（ばっこ）である」と在任僅か4年半58歳の若さで引退、その後活機園にて隠棲。住友グループの幹部が数多く訪れ、この言葉を聞くと苦い顔が…。しかしご心配なく、ベテランの豊富な経験と若手の活力溢れる行動力を合せることで、より一層の飛躍ができるとの解説でした。

通常は春秋の年2回（今年は春のみ）一般公開される活機園を、北ロータリークラブの研修という名目で特別拝観。同園奥田支配人らの詳細なご案内でゆっくりと2時間弱見学、随所随所で棟梁中田会員や五十里、磯野、辻、中村各会員等のそれぞれ専門的な解説付きという贅沢な時間を過ごしました。

秋の紅葉もさぞ素晴らしいでしょうねといいつつ、大きな松ぼっくりをお土産に拾って、帰路のバスに。

秋の紅葉も機会があればぜひとも見たいものです。

帰りのバスでは、寿長生の郷、住友活機園とホントによく歩いたため、皆さん多少お疲れのご様子でお休みになる方もチラホラ。車中では映画「極道の妻たち」を見ながら、ちょうどTHE ENDとなったところで金沢に午後7時半頃到着。皆さん片町にもよらず、それぞれの帰路につきました。

ご参加いただいた皆様、お疲れさま、またありがとうございました。

また残念ながら今回参加できなかった皆様にも、ぜひ次回親睦家族旅行に、できるだけ多くのご参加をいただきますようお願いしております。

参加者：濱井、五十里、磯野（進）、勝田、木村、卯野、小間井、中村（芳）、小川、汐井、高島、辻、高島、安宅夫妻、中田（秀）夫妻、中村（實）夫妻、大澤夫妻、佃夫妻、広沢

（敬称略、順不同）



お食事処「山寿亭」



「寿長生の郷」散策



寿長生の郷お茶を一服



住友活機園にて

## 第1666回例会

5月29日(木) 晴れ 12:30~13:30 松魚亭

### 1. 講話

オフィス・キャン・ドゥ 社長 宮永満祐美氏  
「今年の新入社員はカーリング型?」  
~17年間の新入社員研修を通して見えてくるもの~

### 2. 出欠

出席 37名 欠席 25名  
出席率 59.68% ビジター 3名

### 3. 来訪者(敬称略)

金沢西RC 作田昭七 河合英樹  
百万石RC 宮永満祐美



### 4. 幹事報告

・例会終了後に、次年度理事会を開催します

### ニコニコボックス

磯野(洋)君、中田(龍)君、木村君、  
本日の講師に、宮永満祐美氏をお迎えして。  
松本君 誕生日に綺麗なお花を有難うございました。  
小川君 お誕生日祝いのお花、有難うございました。  
また、先日の住友活機園への親睦旅行でもお世話になりました。  
合計 8,000円 (累計 1,057,000円)

本岡君 28カ年の皆出席顕彰を受けましたので。

磯野(洋)君

ロータリーをどれほど理解しているか心もとないのですが、20年も在籍しました。これからも宜しくお付き合い下さい。

桜田君、中村(實)君

今日、8カ年の皆出席顕彰を頂き、有難うございました。あつと言う間でしたが、今後とも宜しくお願い致します。

長谷川君 精神年齢満55歳です。

油井君 誕生日に花束を有難うございます。

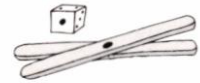
佐賀君 先週はトライアスロン「特集号」を組んでいただき、有難うございました。

合計 17,000円 (累計 1,074,000円)

## 第68回 北遊会成績

平成20年5月27日(木) ソシアルにて

優勝 滝川 真人  
第2位 長原 俊之  
第3位 駒栄 敏雄  
第4位 高島 聰  
B B 川面 正雄  
参加者



木下和吉、磯野進吾、濱井弘利、本多弘夫、銭亀賢治

## 第1667回例会

6月5日(木) 雨 12:30~13:30 松魚亭

### 1. 講話

金沢大学総合メディア基盤センター  
教授 大野浩之氏  
「デジタルひとりぼっち」と「まめだいふく」その2

### 2. 出欠

出席 35名 欠席 27名  
出席率 56.45% ビジター 5名

### 3. 来訪者(敬称略)

金沢RC 河野良三 織田義夫  
金沢東RC 本谷裕二  
香林坊RC 村上啓太 吉岡栄一郎

### 4. 皆出席顕彰(敬称略)

28カ年 本岡三千郎  
20カ年 磯野洋明  
8カ年 桜田鉄次、中村實博

### 6. お誕生日祝い(敬称略)

4日 油井敏男  
5日 長谷川壘人

### 7. ご結婚記念日祝い(敬称略)

2日 的場晴次

### ニコニコボックス

小間井君、中田(龍)君  
講師に、大野浩之先生をお迎えして。

## 6月クラブ日誌

12日(木) 新旧合同理事会 松魚亭にて  
20日(金) 上田・魚住会員叙勲祝い 松魚亭にて  
26日(木) 最終夜間例会 松魚亭にて

## 講話予定

6月19日(木)

「遍プロジェクトの試み」

~歴史資料「梅田日記」による地域振興の可能性~  
北陸先端科学技術大学院大学  
知識科学研究科 助教授 堀井 洋氏

6月26日(木)

最終夜間例会

ソプラノ歌手 岡崎房恵氏  
マリンバ奏者 安部千佳子氏  
アコーディオン奏者 寺田ちはる氏



会長:小間井宏尚 S A A:本多 弘夫  
会長エレクト:磯野 洋明 会 計:松田 忠秋  
副会長:安宅 雅夫 広報委員長:的場 晴次  
幹 事:中田 龍一 会 員 数:63名  
副幹事:中村 實博 クラブ設立:昭和48年10月3日

例会日:木曜日 12:30~13:30  
例会場:松魚亭 金沢市東山1-38-30  
TEL<076>252-2271 FAX 252-2273  
事務局:金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所内  
TEL<076>222-2525 FAX 224-2882  
E-mail:k-kitarc@aqu.hokuriku.ne.jp